

SR-M20AC1 V02.10 変更内容一覧

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V01.01～V02.08	本装置にsshあるいはsftpで接続したとき、ネットワーク通信に遅延が発生するなどの影響を及ぼす場合がある。
2	V01.01～V02.08	ssh接続認証処理中に一度に多くのパケットを受信すると、パケット応答が2000ms以上遅延する場合がある。
3	V01.01～V02.08	show wlan ap detailで表示される Sinceの欄の値に誤りがある
4	V01.01～V02.08	show tech-suppotコマンドを実行すると、出力途中から表示がおかしくなる(文字化けする)ことがある
5	V01.01～V02.08	diffコマンドでstartup-configとの比較を行うと、差異がないのに差異が表示されたり、場合によってはシステムダウンする。
6	V02.07～V02.08	日時設定や動的定義変更実施タイミングによって稀にスケジュール機能が作動しなくなる場合がある。
7	V01.01～V02.08	アクセスポイントから受信したフレームに再送ビットが立っていた場合、不正にフレームを破棄する場合がある。
8	V02.05～V02.08	LANインタフェースに割り当てられていないVIDに対するEther側からのARPリクエストを受信した場合、proxyARPの応答がEther側に送信されない。
9	V02.03～V02.08	64バイト未満(FCS含む)のA-MSDUを受信して有線LANに中継した場合、ダウンする場合がある。
10	V01.00～V02.08	無線LANインタフェースでVLANタグつきフレームを受信した場合に不正に受信・転送がおこなわれる。